

## 人権教育講演会「デートDVって何?～対等な関係を築くために～」

講師 和歌山人権擁護委員協議会 堤 敏明 氏 (法務省 人権擁護委員)

11月15日(水)5・6限目、法務省 人権擁護委員の堤 敏明 氏をお招きし、人権教育講演会を本校体育館で行いました。若者たちがデートDVについて、正しい知識をもち、交際相手との間で被害者にも加害者にもならず対等な関係を築くことの大切さについて学びました。

以下は、講演を聞いての生徒の感想です。



### <生徒感想①>

デートDVは暴力だけだと思っていたけれど、暴言や無視などの精神的なものや、金銭面からみたものもデートDVに含まれるということを初めて知りました。独占欲や環境などが要因となって、デートDVが起こるということで、他人事のように思っていたけれど、今回DVDを見せてもらってデー

トDVが身近なものに感じました。対等な立場で、人と付き合っていくのは大切なことだなあと思いました。自分の独占欲にとられすぎないようにしたいです。これから先、今日学んだことを忘れずに過ごしていきたいです。

### <生徒感想②>

デートDVについては前々から、いろんなケースがあるということも主にどんな事がされるのかも分かっていたのですが、今日の講演で、もし自分がDVを受ける側だとう思うだろうと考えました。自分なら友達や家族など相談できる人はいるけど、実際相談しても別れた方がいいなどといわれるのはわかっているから、相談できないだろうなと思いました。だから、もし自分がデートDVを受けている子から相談されたら、反対するのではなく話を聞いて、その子の立場に自分がなったとして接してあげることが大事だろうなと思いました。

